

## 1 経済・経営

## 第1-18表 内外価格差及び購買力平価

Table 1-18: Comparative price levels and purchasing power parities (PPPs)

内外価格差 <sup>1)</sup> / comparative price levels		(倍/times)				
		2009年度/FY	2010	2011	2012	2014
アメリカ	USA	1.57	1.70	1.84	1.87	1.51
ドイツ	DEU	1.34	1.42	1.44	1.56	1.22
中国	CHN	3.58	3.63	3.53	3.24	2.28
韓国	KOR	2.44	2.43	2.40	2.42	1.70

  

購買力平価/PPPs		(円/各国通貨 <sup>2)</sup> (yen/national currency)				
		2009年度/FY	2010	2011	2012	2014
アメリカ	USA	146.50	145.88	143.17	147.02	157.20
ドイツ	DEU	178.69	157.15	157.93	153.38	167.89
中国	CHN	49.03	46.08	42.79	40.25	38.46
韓国	KOR	0.184	0.176	0.172	0.168	0.172

資料出所 経済産業省(2015.5)「2014年度産業向け財・サービスの内外価格調査」

(注) 1) 各国=1としたときの日本の価格の倍率。

2) 各国通貨は、アメリカ=USDドル、ドイツ=ユーロ、中国=元、韓国=ウォン。

調査対象品目: 工業製品等220品目, 産業向けサービス60品目。(2014年度7-9月調査)

為替レート: 各年度7-9月における平均為替レート。

用語解説: 内外価格差とは、同一製品、または同等のスペックを持つ製品の日本での価格と海外での価格の差をいう。価格差の拡大は、国内価格の上昇、競争力の低下を示している。

購買力平価とは、同一製品、または同等のスペックを持つ製品の日本での価格(円)と海外での価格(現地通貨)との比率をいう。

算出方法:

$$\text{購買力平価} = \frac{\text{日本での価格(円)}}{\text{海外での価格(現地通貨)}}$$

$$\text{内外価格差} = \frac{\text{購買力平価(円/現地通貨)}}{\text{為替レート(円/現地通貨)}}$$